

泉北老友

発行所
堺市南区
老人クラブ連合会
発行責任者 小寺清市
宮山台 4-3-1-103
TEL (072) 293-3797

編集・印刷
シルバー新聞社
TEL. 06-6764-6089

* 次回発行は平成30年4月1日です。原稿は2月1日頃までに各校区編集委員まで提出してください。期日に遅れないようにお願いいたします。

平素は南区老人クラブ活動の推進にご協力を賜り、ありがとうございます。今年もよろしくお願いいたします。今年もよろしくお願ひします。

ですが、一つの表れとして各市町村で居住が確認できない「所在不明高齢者」が増加しております。これも独り暮らしが増え、人間関係、地域関係の希薄化

クラブへの加入により地域で仲間、友達ができること、また、会員同士の趣味、教養、健康関係、あるいは地域の行事、ことも見守り隊活動、地域の各行

せるばかりでなく、会員同士の輪を広げていきます。南区としては今年もグラウンドゴルフ、ゲートボール、ディスコン、ウォーキングなど

地域づくり、連帯の輪を広げよう

南区老人クラブ連合会会長 小寺 清市

り、私たち高齢者を取り巻く社会・生活環境は厳しくなっています。今後、高齢者が急増し、人間関係を形成できない高齢者が急増するとみられています。

が進んだためと思いきや、老人クラブとして長年にわたり、高齢者の孤立化を防ぐために老人クラブへの加入に力をを入れております。

事に参加し、生きがいのある活動をしているところ。私たちが会員には長年の知識、経験があり、実績とパワーを基に活動を充実させ、進展さ

で健康増進に前向きに取り組んでいきます。文化活動、演芸大会、囲碁・将棋大会、女性部会、体操・農業体験、日帰りバス旅行などの行事を行っていきます。

平成29年度南区老連総会



国際障害者交流センターで開催

事業計画、予算、人事等
賛成多数で承認
今年度も役員一同全力で

南区老人クラブ連合会の平成29年度総会が4月27日午前10時から

南区の国際障害者交流センターのビックアイで開かれました。出席者は44人で、平成28年度の事業計画、会計報告、29年度の事業計画案、会計予算案、役員選出などがいずれも原案通りに盛大な拍手で承認されました。

アマリリスの花



アマリリスは古代ローマの詩人ウェルギリウスの「牧歌」に登場する美しい羊飼いの少女アマリリスの名前にちなみます。

新橋尾台校区・井上善吾

近畿のリーダー一堂に

南区老連から小寺会長ら出席

近畿ブロックのリーダー研修会が6月8・9の2日間、堺市で開催され、南区老連から小寺会長はじめ井上副会長ら多数が出席しました。



同研修会には近畿6府県と4政令指定都市から約300人が参加、高齢者を取り巻く諸問題とその方策について、多方面から意見が出されました。

今後の課題として、

お願いします。

老人クラブの減少。会員数の減少が進んでいますが、今年も南区老連会員増強運動を目標に会員増強運動を目標に会員の皆様の協力を

平成28年度会員増強運動

南区から9クラブ

堺市老連から特別表彰

平成28年度「堺市老連」会員増強運動推進本部大会が、8月2日総合福祉会館で開催され、5人以上増員された優秀クラブに特別表彰が授与されました。南区老連からは次の9校区・クラブが受賞しました。

【美木多校区】上別所老人会 【上神谷校区】泉田中敬人会 【上神谷校区】富蔵敬人会 【泉ヶ丘東校区】美やま会 【原山台校区】健勝会 【御池台校区】祥寿会

【御池台校区】ふし会
【赤坂台校区】松友会
【新櫛尾台校区】檜・

青葉会

広がる仲間の輪



男女205人が参加



5月29日、西原公園グラウンドで「第23回南区老連春季グラウンドゴルフ大会」が開かれ、各校区から男女205人が参加した。この大会は、9月14日の「堺市老連決勝大会」の出

第23回南区老連

春季グラウンドゴルフ大会

決勝めざし白熱プレー

石井南区長からも激励

場者35人の選考会も兼ねて行われた。当日は晴天に恵まれ、高橋グラウンドゴルフ部長の開会宣言に続き、小寺老連会長から開催の挨拶があった。今回は堺市南区長の



石井孝美さんから励ましの祝辞(写真上)を頂き、午前9時からプレーが開始された。皆さん、日頃の成果を十分発揮されて、3Rのプレーも無事終了した。大会実行委員会の皆様にお礼申し上げます。成績は次の通り(敬称略)。

【男子の部】
優勝 上迫典(庭代台)



準優勝 戸田武志(榎塚台)
3位 明石真(上神谷)
4位 阪本大造(福泉中央)
5位 松岡利雄(新櫛尾台)
6位 井上善吾(新櫛尾台)
7位 濱家強司(榎塚台)
8位 有元弘明(御池台)
9位 坂東ひろし(泉ヶ丘東)
10位 山田光夫(原山台)

【女子の部】
優勝 片岡久子(庭代台)
準優勝 今西昭子(榎塚台)
3位 中土井初恵(赤坂台)
4位 樋口豊子(庭代台)
5位 藤瀬孝子(庭代台)
6位 森サチ子(庭代台)
7位 坂本正子(赤坂台)
8位 小田富美子(美木多)
9位 中野嘉子(榎塚台)
10位 東ヒデ子(原山台)

堺市老人クラブ連合主催

7区合同作品展

力作に感動、入会希望も



新入会員の方たちには来期の作品展にはぜひ出展されるように期待しています。このような見学者の中で人と人のコミュニケーションができ、認知症予防にもなると思っています。

高齢者作品展を見て

城山台校区 高谷 千代子

一般社団法人「堺市老人クラブ連合会」主催の「7区合同作品展」が7月7日から11日まで堺市立東文化会館2階のギャラリーで開かれました。

入梅前の暑い日が続いていましたが、大勢の人が見に来てくれ、中には会員でない人も居並ぶ力作に感動されて入会を希望され、校区を紹介しました。

南区老連後期行事予定

10月1日 泉北老友発行
4日 区老連日帰り旅行
19日 区老連演芸大会
11月2日 女性部会研修会
6日 区老連秋季グラウンドゴルフ大会
24日 第3回デイスコン交流会
24日 区老連秋季ゲートボール大会
25日 区老連囲碁将棋大会
2月 泉北老友編集会議
3月 第4回デイスコン交流会
泉北老友校正会議

第70回

南区老連ゲートボール大会
猛暑の中、熱戦展開

南区老人クラブ連合 主催、第70回ゲートボール大会が、6月1日、日庭代台グラウンドで開催。



全12チームが参加

実行委員長 小寺 清市

おでん1000パック完売せよ!

御池台校区 丸木 利明



御池台老連は7月20、30日の「御池ふるさと祭り」に、例年のごとくおでんの屋台を出店した。昨年は約800パックを販売したが、今年は1000パック販売が目指した。そしていまだ経験のない「おでん1000パック」の大量販売作戦が始まることになった。

味の自信はあった。味に定評のおでんは、いつも短時間で完売となる。今年はとくに大根・ゆで玉子・こんにやく・ひら天・ごぼ天・ちくわの6食材の品質吟味のため慎重に時間を要した。

さあ、8時30分の仕込みから煮込み完了の12時までが勝負だ。単位クラブから集まった老連の女子部精鋭20人

ながら時折、笑いとお声に包まれた楽しい1日でした。成績は次のとおり。

【成績結果】
優勝 二母(上神谷) 3勝
2位 逆瀬川(上神谷) 3勝
3位 泉田中A(上神谷) 3勝
皆さん、お疲れ様でした。

GGとカラオケで体力維持

御池台校区 金安 清

小生81歳。最近、知力、気力の衰えを強く感じるきょうこの頃です。し

はく日間交代しながら、猛暑のなか頑張った。販売開始の夕方5時ま

で、じっくりと味をしみ込ませねばならない。祭りの会場の東角にある老連販売コーナーに

は開始30分前には、ぼちぼちと行列ができて始め、本番5分前にはすでに100人を越えた。

開始の合図と同時に、見る見るうちに売れていく。なんと開始30分で500パックが売れた。翌日も同様の作業

手順で進み、販売開始を待つことに。

ところが、行列が少なく前日と雰囲気は違

う。嫌な予感がする。30分が過ぎてても相当、売れ残っている。これはやばいぞ。仲間と共に

店頭に立って呼び込みを始めた。

今後ともよろしくお願いします

会長	小寺 清市(宮山台)
副会長	井上 善吾(新橋尾台)
副会長	田村 實(御池台)
副会長	檀崎 照巳(庭代台)
役員	服部 洋和(泉ヶ丘東)
役員	山本 善雄(庭代台)
役員	石崎 芳弘(榎塚台)
役員	加藤 弘(上神谷)
役員	北條 精作(美木多)
役員	高橋 徳蔵(原山台)
役員	洞口 公俊(竹城台)
役員	高谷千代子(城山台)
役員	山口 昶(赤坂台)
役員	植野 治(福泉中央)
役員	手押 康子(赤坂台)
女性部長	尾崎 武彦(赤坂台)
会計監査	久保 章(泉ヶ丘東)

平成29年度 南区役員名簿

その由縁はグラウンドゴルフ(以下GG)とカラオケを続けていることではないかと思つた。GGは週3回の9ラウンド、カラオケは週1回と、それとは別のクラブで月1回、20曲以上は歌っている。GGとカラオケはシニア世代で、一番人気のあるスポーツ(カラオケ)と歌うことでカロリー消費するスポーツです。小生のこの2つ成績は、GGが人並みのバ

「いままら買えますよ」「いかがですか?」「一人またひとりと買いに来る。1時間30分経過した時点で、やっと残り7個で完売というところまでたどり着いた。最後の声を振り絞って「あと7個ですよ!」と叫ぶ。女の子がバックを持ってお母さんと近づいてきた。5個ほど売れ、残り2個もその勢いで売れた。売れました、完売となりました。有難うございました!天声で老連の皆さんに告げました。皆、大喜び。即ビルで祝杯。ここに2日間のおでん1000パック販売作戦は終了しました。

大会ではとくにハイスコア(高得点)で弱い。カラオケは、古い曲ばかり歌って(新曲は知らず)いる。自分では下手ではないと思うが、これもまた人並み、普通でしょうか。

いずれにしても、GGとカラオケはこれからも、いまのペースで続けていくつもりです。それが体力の維持、そして知力、気力の低下をカバーしてくれると思います。

南区

校区リポート

楽しきカラオケ大会

原山台校区 河村 禮子

わが校区では年に2回、カラオケ交流会を行っています。

今年の1回目は6月25日で、歌の大好きな人たちと応援団合わせて50人ほどが地域会館に集まりました。

一曲ごとに画面にカロリーの数字が出ます。ゾロ目が出る、ささやかな賞品が出ます。このため、これまで

読者の声

では「静かに聴いてください」と何度も注意することが多かったのですが、このカロリーの数字を見るため、今ではとても静かに歌を

聴いてくれます。

第1部が終わると皆さんでにぎやかに昼食です。第2部は各クラブから男性、女性を選び、デュエットです。

組み合わせは「あみだくじ」で決めるためどなたと組むのかは分かりません。相手が決まれば2人で選曲し、カラオケの機械も点数が出るようにします。最高の点数が出た組には賞品が贈られ、もちろん最も低かった組にも賞品は出ます。今年は低い点数が2

組になり、最後は「じゅんけん」で決まりました。

加齢のせいではなく

福泉中央校区 有阪 勝子

年月の過ぎ行く速さには参りました。

いつもの朝が来た。体温・体重測定、血圧測定、ラジオ体操。少し体が重い。

午前6時40分、家を出てゲートボールを2ゲームし、先輩が淹れ

した。楽しい一日となりました。

てくださるおいしいコーヒーとお茶菓子に感謝します。雑談も楽しい。あと1ゲームして帰宅する。

済む。無理をせず、少しずつ片付けようと思う。時には温泉、外食、カラオケと皆で楽しく過ごす。

素晴らしい音楽会

新檜尾台老人クラブ 連合会女性部会長 安井 妙子

宮山台校区だより



ゲートボール仲間の高齢化で、部員が少なくなってきた。

健康の維持と仲間との会話のほか、ゲートボールのルール

を守りながらチームプレーがうまくいくと試合を優位に進められる。

10個のボールを紅白に分かれた試合時間の30分は気が許せ

健康と頭の体操にゲートボール万才

宮山台校区 森本 尚生

ず、時間が過ぎていく。第1ゲートを通してすると第2打リター

ゲートは打撃の強弱、距離感、付け玉、やればやるほど奥深く、頭の体操になる。

宮山台は現在、3チーム、18人の部員。6月から校区内でゲートボールの交流戦を始めた。チーム編成は抽選で各チーム2回総当たり、前期と後期で成績を決める。

の指示にうまくいくように打撃をする。強く打ち過ぎてアウトボールになる。

新檜尾台老人クラブ連合会女性部会は、毎年活発に活動しています。

今回は7月19日、新檜尾台福祉会館で音楽会を開催しました。講師に三輪澄子先生をお



迎え、皆さんが歌った童謡や懐かしい歌など、先生の素晴らしい歌声に酔いました。

また、「浜辺の歌」や「花が咲く」などを皆さんで合唱して楽しい時間を過ごしました。

核兵器のない世界を

宮山台校区 森本 尚生

7月23日、堺市も後援している「堺原爆展」に参加した。

72年前の8月6、9日、私は小学2年生で三重県一志郡奥津村にいた。幸い空襲には遭ってないが、父から広島、そして長崎に強力な爆弾が落ちたことを聞かされた。

父の仕事で昭和20年8月末に三重県の伊勢二見ヶ浦に転居した。伊勢市内は焼け野原に

なっていたと記憶している。

私の長兄は、フィリピンで戦死した。私はわが子を亡くした父母

の悲しみを目にした。二度と戦争をさせてはならないと思った。

堺原爆展に行くと思

うことは、戦争は人の命を奪い、家族も引き裂き、家を失い、生きる希望もなくされてしまつたということだ。原爆で一瞬にして焼け野



風による被害

原になった広島、長崎の人たちの悲しみははかり知れない。2歳で被爆した幼子は今75歳。原爆の恐ろしさを語り継ぐ人が少なくなってきたと思う。

語り、原爆の恐ろしさを2世につなぎ、世界から核兵器をなくしたい。

私はこの思いを多くのの人に伝え、広げたいと思う。

いまでは笑える話…

美木多校区 檜本 隆

昭和30年ごろ、中学の卒業式の中でPTA会長が訓辞として「ライオンが強いのは子供の時、母親が何度か何度も谷底へ突き落とすたび、上がってくるたび

に突き落とすから強いんだ」と話してくれました。その後、ある探検家がアフリカのサバンナでデントを張り、一週間駆々として過した

当時の世界地図ではアフリカ大陸の国名は「一國も書かれておらず、「暗黒大陸」と書かれていました。誰が見て来たのだろうか。実にええ加減な訓辞でした。

講釈師、見てきたようなウソを言い……。

同じく昭和30年ごろ、中学校の先生が「あのね、ある精神を病んでいる人の話で『兵庫

県と四国の間に橋を架けるともともととて発展するで」と、とんでもないことを言いました。

ところが、今は3本も橋が架かっています。精神を病んでいた彼はとんでもない先見の明があったわけですね。笑うことなかれ。

上神谷敬人会に参加して

上神谷校区 加藤 弘

堺、河、泉、山城、大和を古くは五畿内とも言ったそうです。都に近い古い地区には、それぞれの歴史がありますが、なかでも我が上神谷地域は、埴輪や古い焼き物を焼いた窯跡が残り、国内の焼き物のルーツのひとつに挙げられるほどでした。それほど、古い文化や伝統が継承されてきた歴史があります。

私は最初、「枯れ木も山の賑わい」といった軽い気持ちで敬人会に入会しまし

でゲートボールやグラウンドゴルフに参加しました。

前述のとおり、ボケ防止や運動不足解消のつもりで始めたのですが、各町会の

自分も、もうその古老の域に入るのかもしれません。最近

は寿命という言葉が気になりました。人間が得た知識や経験はその人の寿

命のバトンを子や孫に継承していく。そして一つでも多くのことを知り、それを

次の世代へバトンタッチして生きてゆく。それが人としての

の「文化的な生の営み」ではないかと、勝手に理屈づけをして老いを暮らしていま

す。

古代より近代まで、堺は日本の文化の情報発信基地でもありました。その南

郊に位置する我が故郷、上神谷地域を、ちょっと大げさかも知れませんが、そこで精いっぱい余生を生き抜いて住みよい町に、より良い環境になればと思つて老人クラブの活動に参加するきよつこの頃です。

ところが、今は3本も橋が架かっています。精神を病んでいた彼はとんでもない先見の明があったわけですね。笑うことなかれ。

南区

校区リポート

おでかけ応援バス

庭代台校区 小田 健一

堺市在住の65歳以上の高齢者で、南海バス・近鉄バス・阪堺電車に1乗車1000円で乗れる「おでかけ応援制度」の利用者が増大しているという。

中でも南区民の利用者が全体の3分の1以上で、他区民のそれより抜きん出て多いようだ。南区に住む私も南海バスをたびたび利用させてもらっている。

「おでかけ応援制度」が始まったのが2004年であるが、当初は利用可能日が少なく、乗車機会がごくわずかだった。以来、13年間に制度は次第に拡充され、一昨年から今日のような全日利用可能となったことや泉ヶ丘行きの路線が新設されて

からぐんと利用頻度が増大した。以前は昼間のバス利用者は少なく、空席が目立つバスが走っていた。高齢者が活発に行動できることは喜ばしいことであらう。願わくば、利用上限日数の撤廃など一層の制度内容の拡充を望みたい。

「今日、用(教養) 読者の声」

5月の美木多老連会議で舞洲ゆり園のチケットを頂きました。6月13日、近所の方々と出かけました。絶好の行楽日和で、JR西九条駅前から直行バスで30分以上で、超満員で出発。

ゆり園ではさまざまなか色と鮮やかな姿で咲くユリの群生、海の青さ、対岸の尼崎の街が望め、六甲山が線のように見え、青い空のコントラストが心を癒される風景でした。テレビで紹介される光景が広がり、私たちもすがすがしいユリに負けじと、ちよっとでも若く、注文をつけないで写真撮ってもらいました。

帰途、アベノハルカス、空中庭園に寄り、わくわくしながら大阪の景色と庭園の緑を楽しみ、ハルカスの32階で和食ランチを囲み、皆は満足、笑顔です。非日常を存分に味わえ、楽しい遠足になりました。役員さんに感謝しています。

トピックス

カラオケ大声援

庭代台校区 小田 健一



(左から) 蜂谷氏、森脇氏、鳥山氏

新春・夏季通算30回記念の納涼カラオケ祭りが7月30日午前9時30分から午後4時まで



出場者の歌声に声援を送る観客席の人たち

庭代台地域会館で開かれた。校区内の5単位老人クラブから総勢54人が出場し、自慢の新曲、懐メロの数々を披露した。

第2部では平成14年夏に開催した第1回大会から今回まで30回連続出場した鳥山紀好、蜂谷豊、森脇良治の3

納涼カラオケ祭り



納涼カラオケ祭りで熱唱する出場者

氏に感謝状と記念品が贈呈され、さらに3氏にはご指名デュエットの特典も与えられ、それぞれ喜色満面で歌い上げた。

観客席からは惜しみのない大声援が送られるなど、終始和やかなにぎわいで、記念大会にふさわしい盛り上がりとなった。



美やま会の現状

いざに備え、お隣さんづくり
交流会通して人間関係深める

泉ヶ丘東校区美やま会会長 美濃部 昌士

「美やま会」は28年度堺市の老人会会員増強運動の目標達成に向けて取り組み、現在約100人の会員となりました。

しかし、多くの老人会が抱えておられるように、高齢化の進行と並行して外出が難しくなった高齢者が参加で

きる企画立案に苦勞するのは当会でも例外ではありません。

●お隣さんづくり

その打開策を練るべく実施した会員へのアンケートで、声が多かったのが老後をいかに「安心・安全な」暮らしを送れるか「ひとり住まいでの不安」「老々介護の不安」などでした。その声を集約して、まず取り組むことにしたのが、安心・安全に住むことが出来る「お隣さんづくり」。いわ



●交流会の促進

また、一人でも多くの会員が参加できる交流会を大事にしています。

す。4月の年次総会時に食事会とゲーム、秋には屋外での会員の手作り料理を楽しむ食事会、毎月1回の健康体操やカラオケ、趣味の会（パッチワーク）をはじめ毎週実施している太極拳もあります。

また、月1回の緑道・ブレイロットの清掃活動なども活発に行っています。

最近の交流会では9月に実施しました「さかい利晶の杜」の見学と「梅の花」での食事会に約40人参加者で実施することが出来ました。今後、お花見の会や造幣局・日本銀行の見学会などの企画も検討して



善光寺と清水寺の戒壇廻り

信州・善光寺、京都・清水寺の戒壇廻りを体験した。

いずれも寺院の床下に設けられた漆黒の暗闇の中を手探りで歩いて廻るものである。

善光寺の戒壇廻りは階段を下りて行って、本尊が安置されている瑠璃壇の床下に設けられた暗闇の回廊を壁に手を添え伝

されると思われる。清水寺の戒壇廻りは地下に潜って本尊の胎内に見立てて造られた暗闇の空間

の回廊に足を踏み入れた途端に漆黒の世界が襲ってきて思わず足がすくみ空間の感覚がなくなってしまう。

い距離ではないが、暗闇の世界が果てしなく続くよう随分長い時間、暗黒の世界を彷徨っているように云われる。

漆黒の世界に思わず合掌

竹城台校区 洞口 公俊

いながら廻る。本尊の下にかかる極楽の錠前に触れると本尊と血縁ができて極楽浄土住みが約束

を大数珠の手摺を頼りにお参りするようになっている「胎内廻り」と呼ばれる。階段を降り戒壇廻

しまつ。不安、恐怖が広がり、神仏に縋りたくなる思いに駆られる。回廊はそんなに長

うに感じ不安が増幅してくる。清水寺ではユルユルと暗黒の中を進んで行くと、スーッと

戒壇廻りを終え、やっと暗黒の世界から戻って来た時の歓喜の気持ちは何物にも代えられない。心のやみ、不安、恐怖が一筋の光によって払われる。光に包まれた喜びに満ちた世界のありがたさを体験したひとときであった。

南区

校区リポート

南区

校区リポート

デイスコンで交流

庭台校区 山本 善雄

ナイスショットでハイタッチをして満足感。時には失投で「ああ、しまった」、一投で大量点が入ったり、逆転されたりすることがあるドラマチックな展開があり、誰もが楽しく



デイスコン交流会で頑張る女性会員

1年半か、2年くらい前だった。

数日の間、毎朝、団地のゴミ集積所の周辺は空が黒くなるほどのカラスの群が飛び交い、小屋の中はまるで嵐の後のようにゴミが散らばっていた。さらに近くの立木にカラスがたたく止まり、カアカアの合音で不気味ささえ感じた。

「これは放つとけない。放つといったら新檜尾台はカラスの森になってしまう」と急いで

カラスを退散させる方法を考えることにした。

その折、集積所にいた清掃員のAさんの話でゴミ収集車が来る日はAさんら

清掃員の車が来る、2時間前から全部のゴミ収納箱のフタを開けていたのが原因とわかった。その間にカラスの群れが来ていたのだ。

それから所用で新檜尾台センターに向かう途中、好都合なことに棟横で収集車が台停車して休んでいるところに行きあった。責任者らしい方に先ほどの

団地のカラスを撃退

新檜尾台校区 黒川 和平

カラスのことを話し、ゴミ箱のフタを住民が早くから開けないようにすると話した。これに対し、その方からい

「せつ、再度、Aさんに会い、収集車の方から色よい返事を伝えたい」と、Aさんもフタを開けずにそのまま

一方、管理組合は間もなく集積所の出入り口にネットの扉を設ける恒久的防止策をとることで騒ぎは完全に収ま

いですが、大した手間でもないし、私のほうでフタを開けてやりま

「すから」と気持ちのよいお返事を頂いた。その後、所用を済ま

にしておくことを了解され、一件落着となった。ただ、管理組合の事務所には事の次第をAさんから伝えてくれるようお願いしてお

った。私は、いいと思うことや人が喜んでくれることは誰に頼まれるのでもなく、誰に認められるのでもなくやるタチだが、今回もそのやり方でよかったと思っている。



晴美台4丁老人会ひまわりクラブのサークル

GGで頑張る我ら

泉ヶ丘東校区 ひまわりクラブ

の、一つ、グラウンドゴルフ部の活動を紹介します。

秋の市民オリンピック参加をはじめ南区ふれあいスポーツ等、各大会に率先して出場し優勝を目指して、毎週土曜日早朝にはるみ小

チームでした。南区で多くの校区で立ち上げて頂き、共に活動していきませんか。南区老連デイスコン実行委員会に連絡して頂きましたら、立ち上げのお手伝いをさせていただきます。

5月21日の日曜日、今年度第1回交流会が榊文化会館で10チーム、約80人が参加して行われました。

各チームとも4試合行い、優勝は三原台チーム、準優勝は原山台

チームでした。南区で多くの校区で立ち上げて頂き、共に活動していきませんか。南区老連デイスコン実行委員会に連絡して頂きましたら、立ち上げのお手伝いをさせていただきます。



学校の運動場を借り受け練習に励んでいます。部員数は少ないです



が、チームワークと粘りと根気強さが売り物で練習に励み、現在では地域の大会に男女の優勝者を出すまでのサークルに成長しました。手足の痺れる寒さにも耐え、精神力の向上と体力の増強に努めているサークルの皆さんです。全メンバーは十数人の構成です。

泉 北 老 友 文 芸 サ ロ ン

俳句

新穂尾台校区 新谷 つね子
雨去つて雀がくれの草の音
そは打ちを生業とせり夏のれん
上神谷校区 井守 たかし
蟬時雨介護迎への時間待ち
文月や横綱白鵬勝一番
上神谷校区 芝本 君子
窓に見る一人の刻(とま)の藤の花
上神谷校区 向井 佐和子
退院の門をくぐれば初燕
福泉中央校区 山中 英子
重くても来てうれしな初ひ孫
赤坂台校区 尾崎 武彦
古寺の木陰にひとつ蛇莓
赤坂台校区 竹中 祥治
明眸を深くかくして夏帽子
赤坂台校区 白石 和子
枇杷の実の鳥と分かれて滴りぬ
赤坂台校区 植田 雅子
軽らかな六角切手初夏便り
赤坂台校区 今西 規子
梅仕事メモを見ながら晩まくり
赤坂台校区 久松 節子
南天の花の散らかる外側
赤坂台校区 小林 富美子
遊ぶ子の声の弾けて梅雨晴間
横塚台校区 黒川 京子
紅梅と白梅競い花のつたけ
弥生月足どり軽く心はずむ
横塚台校区 藤井 邦子
寒風にセキレイのかげきのうまで
横塚台校区 佐々 匠
風わたるまに隠る鉄路跡
虫眼鏡活字うつく夜の秋
原山台校区 中野 素子
彼岸花 初秋の風にゆれて
色あざやかな『カンザシ』のよう



短歌

上神谷校区 櫻 潤 和 代
山なみも緑色々あざやかに
うぐいす鳴きて季節過ぎゆき
福泉中央校区 大仲 美智子
きつ立てる木立に透ける長命寺
ついぞ始まる西国めぐり
仰げば段のぼる石段観音堂
一念発起の厳しき道のり
福泉中央校区 田中 亀久一
庭に咲く花の色香に癒されて
今日も一日健やかに過ぐ
盤上に白と黒とのハート模様
並べし孫の心愛しき
福泉中央校区 田中 高子
早苗持ち田植えするまじ
ようけては白く足くびどろがまいつゝ
至山山ろそやかに咲くかきつばた
尾瀬のみちすじすしきかきりて
福泉中央校区 山本 喜恵子
同級生と天守にたらずみ何想ふ
霧雨けふる天空の城跡
こんなにもあんなにも演歌(うた)に
人生をかけた近きし人三月も経つて
福泉中央校区 辻本 利子
七十年交わり来たる友の近き
空虚を埋めるカレンダーの頁
海を分ける一直線の空港道
小さき島より銀翼飛び立つ
福泉中央校区 辻田 尚美
サボテンの白き大輪一夜花
月の雫を宿して咲けり
サボテンの花に誘われ今宵集う
君輝きて吾も輝く

川柳

横塚台校区 藤井 邦子
五月雨(さみだれ)にウグイス
ナイテヒックラボン
ソフトしてランナーめかけて
たまはげた

米寿を過ぎて思うこと

竹城台校区 金井 辰男

昨年、米寿を迎えて
今8か月が過ぎ去りま
した。人の世の常とは
いうものの、毎年若い
ころからの仲間の誰か
が亡くなっていきます。
この年ですから当然の
ことだと思いますが、そ
れでも近頃は元気が高
齢者が増えています。
私も元気で、老人会
長を務められることを
有難く思っています。
元気が、務められる
から元気なのか。多分、
務めているから元気な
のだと思います。
私より年上の会員さ
んで元気な方々を見て
いると、何か趣味を持
ち、老人会の同好会に
参加している人たちが
多いです。自治会や老
人会の役員、公園や老
人集会所の花壇のお世
話など、公共のために
奉仕している人たちが
お元気です。
人は自分のために働
くのは当然のことです
が、他人のために働く
ことが自分を元気にし
ていると思うのです。
その典型的な方が先
日、105歳で亡くな
られた医師の日野原重
明先生です。死の少し
前まで医者として働き
ながら、学校で子供た
ちに「命の大切さ」を
教える授業や趣味の音
楽を演じて楽しんでお
られる様子が追悼のテ
レビ番組で放映されて
いました。
先生は子供たちに
「いのち」とは自分に

「ニセアカシア」なの？

赤坂台校区 相澤 まち

「この道はいつか
来た道ーアカシアの
花がさいてるー」
北原白秋作詞の「こ
の道」を皆で歌いまし
た。その時に「アカシ
アの花」が話題になり
ました。
公園や街路に植えら
れ、私たちの住んでい
る赤坂台にも大きく育
った「アカシア」が白
い花をつけています
が、実は、この花木は
「ニセアカシア」とい
う名前だそうす。
「アカシア」の雨が
やむとき」の西田佐知

「ミモザ」「ミモザ
アカシア」と呼ぶことが
あるそうす。
「アカシアの蜂蜜」
はニセアカシアから採
取されたものだそうす。
植物の名前に「ニ
セ」がつけれられま
す。植物の迷惑な話です。
ニセアカシアは「ア
カシア」の偽物ではな
いことを知りました。
これは松友会の歌声の
集い「ひまわり」を開
催するにあたって調べ
て分かったことです。
歌の中に出てくる花
のことをいろいろなこ
とを調べて、いまま
ながらに発見したり納
得したりして知識欲が
くすぐられている毎日
です。

与えられ使つてこの出
来る時間である。そ
の時間を自分のためだ
けでなく、出来れば人
のために使つて欲しい
と話されたとのことす。
先生は98歳のとき
「いのちのメッセージ」
という著書に「夢を追
つて長い人生を生きた
けた私からのアドバイス
です」と詳細に書か
れています。
私には先生のような
立派な生き方はできま
せんが、少しでも近づ
くことが出来れば幸せ
だと思っています。

老人クラブへあなたも
参加しませんか

老人クラブでは趣味
を通じた生きがいの活動
や高齢者が相互に支え
合う友愛活動、子供た
ちの見守りや交流活
動。さらに高齢者なら
ではの伝承活動や美化
活動など地域を豊かに
する社会貢献活動にも
取り組んでいます。
私たちが一人でも多
くの皆さんに「老人ク
ラブ」を知って頂き活
動の輪に参加して頂く
ために会員増強運動を
推進しています。
【お問い合わせ先】
堺市南区老人クラブ連
合会事務局
電話072(226666)
1500まで

泉 北 老 友 文 芸 サ ロ ン



知らなかった観光名所

堺日帰りバスツアー

赤坂台校区 福井 晃之

まず。一回目は堺太陽光発電所・Jグリーン堺・ゴミ焼却臨海工場・山崎家、2回目は府大植物工場・消防指令室・堺市博物館、3回目は国土交通省広域防

衛点・利晶の杜・水野鍛錬所・郷田商店などを見学しました。今回は大阪ガス・大醬・堺市役所・市議場を巡り、毎回、最後には堺伝統産業館で買い

“ぜひ来年も来て見て”

物という行程です。堺市民でありながら



皆さん「堺にはこんなにたくさん観光資源



太鼓体験と夏祭り

～高校生と裏方仕事を～

城山台校区 茂田 義彦

5月14日に、小学校の体育館で地元の太鼓チーム「鼓葉」の指導で健康太鼓体験会に参加しました。30分程度でしたが、日頃の運動不足、肩こりの解消にチームの皆さんと楽しみました。8月5日には「ふるさと夏まつり」が行われ、老人会でもお手伝

い。成美高校の生徒さんと一丁南の中野さんが司会の手伝いをされ、防犯チームが公園内の場内整理や防犯、駐車場案内など、毎年同様、地元の祭りで大いに活躍しました。

淡路島バス旅行

有

北野

目に青葉若葉のシーズンに時は4月27日、波また波、雲また雲よ、果てしない大海原のただ中を燃える希望と憧れに潮路を急ぐ。「かえり船」を歌いながら明石海峡を何度も四国参りで渡らせてもらい、大庭寺長寿会は

日帰りのバス旅行にでかけた。淡路島を北から南へひとまたぎとはいえ、名物の鳴門の渦潮は遠くにかすむ。やがて、南淡路温泉旅館のうめ丸に到着。うめ丸自慢の鯛の活造りに舌鼓を打ち、温泉にも浸り、

カラオケ大会に会員たちは大喜びで、満足の帰路となった。明石海峡をバスで戻り、バスの中から大きな海峡の景色を眺め、やがてビルの谷間をいくぐって臨海道路から東北2号線を降りた時は足が地に着いたように感じられた。会長の帰りの挨拶、新しく入会した

会員の紹介などでバスの中は大はしゃぎだった。来年のことを言えば鬼が笑うとはいながらも、はや来年のバス旅行の行先案も飛び出して、会長、鬼を笑わせてくださったよ。喜ば、喜びが喜び連れて喜びに来てくれるかな。

編集後記

H28年度より編集委員を引継いだ新入りです。現役時代仕事で自然に身についたPCが得意で、老友の他横塚台校区自治連合会広報紙「まきづか広場」・校区有志の同人誌「らくがき」等の編集委員もやっています。昨年より校区老人連合会総務担当となり、横老連会長の補佐役として毎月の役員会議事等の作成・役員会進行役もしています。泉北老友は泉北各地区の情報・行事・各種

大会・文芸作品等々の寄稿を編集し、南区老連各校区の参考にして頂ける様発行させていただきます。編集委員一同はもっと楽しく、有益な情報を集め、南区老連の役に立つ様にしっかりと頑張っています。各老人会の皆様方は是非他の会員にも知って頂きたい情報で、お誘い頂ける様、ご寄稿の程切にお願い申し上げます。横塚台校区 編集委員 吉岡志浩



街路樹の百日紅

撮影場所＝庭代台中学校前
庭代台校区 小田 健一



があり、堺のことをこんなにも知らなかったのか」と今更のように驚くとともに、どの場所でも観光ボランティアや企業の職員さんの懇切丁寧な説明にうなづいていました。

そして解散時には必ず「来年も行きたいねえ」という声と「来年もお元気で」という声がかれました。

